

令和4年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要

令和5年6月1日

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

国立国際医療研究センターでは、環境への負荷を一層少なくするサービスや物品の購入をするべく、価格以外に環境性能なども考慮した契約をすすめています。

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（環境配慮契約法）第8条第1項の規定に基づき、令和4年度において国立国際医療研究センターが温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（環境配慮契約）の契約実績の概要を取りまとめたので公表します。

1. 令和4年度における国立国際医療研究センターの環境配慮契約の締結状況

(1) 電気の供給を受ける契約

令和4年度対象契約においては、3件について裾切り方式（注1）による入札を実施した。

（注1） 当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、再生可能エネルギー導入状況、グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量に係る数値及び省エネルギー・節電に関する情報提供の取組をそれぞれ点数制で評価し、その合計が一定の得点以上のものに入札参加資格を付与するもの。

契約期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日
予定使用電力量	34,417,052KWh
契約方式	環境配慮契約（裾切り方式）
入札申込者数	7者（入札参加資格に適合したもの：4者）
契約者	九電みらいエナジー株式会社

(2) 建築物の設計に係る契約

令和4年度対象契約においては、3件について入札を実施した。